



まち全体が
ホテルになる。



Coming
Soon

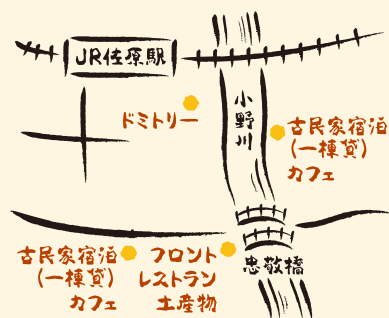
東京から約一時間半。
江戸の風情残る千葉県香取市佐原に
複数の古民家をひとつのホテルに再生した
「NIPPONIA SAWARA HOTEL」が誕生します。

卍
NIPPONIA
NIPPONIA SAWARA

NIPPONIA SAWARA HOTEL

ニッポニアサワラ ホテル

築100年超の古民家や蔵を含む建物を改装し、宿泊施設、飲食店などとしてよみがえらせた、ニッポニアサワラホテル。歴史的な町並み全体を、「ひとつのホテル」と見立て、その歴史ある空間に包まれ、趣を感じながら、この土地に、歴史に、町に、溶けこむように過ごす体験をご提供します。この地の魅力を伝え、国内外から訪れる人々との地域や世代を超えた交流・繋がりを紡いでいきます。



時空を超えてEDOを感じる

佐原商家町ホテルNIPPONIA

「江戸優り」と呼ばれ、水運で繁栄を誇ってきた佐原のまち。時代の流れの中で東京は江戸の姿を失いましたが、佐原にはその景観や歴史文化が受け継がれています。江戸の風情を守り受け継ぎながらも、現代の感性で「新しいEDO文化」を創造していくまち。

いまの東京にはない、時空を超えた新しい「EDO」の創造性や息遣いを感じる宿。それが佐原の宿「佐原商家町ホテルNIPPONIA」です。



地域も世代も越えて、様々な人々がやってくる

HOSTEL Co-EDO

「小江戸」と呼ばれ人々が行き交い、文化交流都市として栄えた佐原のまち。地域とのふれあい、旅する仲間との交流が、お互いの旅を忘れられないものにしていきます。世界の旅行者たちが日本を旅する仲間に出会い、旅の体験や感動を語らう場。

ひとつの旅を仲間と共創 (co-create) するために、国も文化も異なる人々が集う宿。それが佐原の宿「HOSTEL Co-EDO」です。

香取市 について

About KATORI

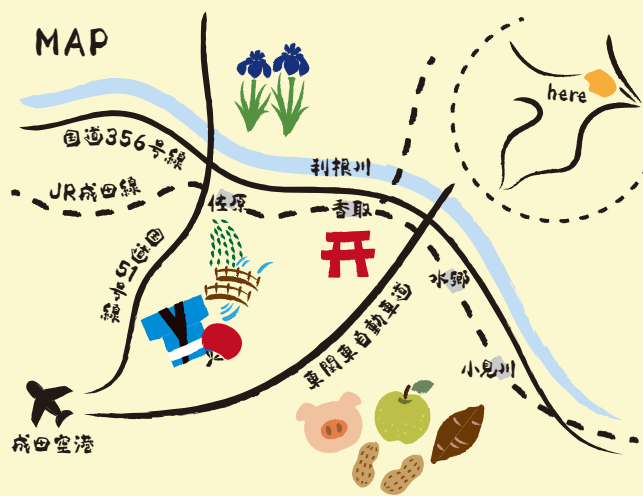
千葉県香取市は、利根川に育まれた豊かな自然や豊富な農畜産物と、古くから三神宮と称された「香取神宮」を始めとする国宝や重要文化財など、数多くの歴史的資源に彩られたまちです。

市内の小野川沿いに遺る「佐原の町並み」は、かつて「利根川下流随一」と称された河港商業都市であり、豊かな水辺環境と江戸期の面影を今に伝える風情ある商家や江戸優りの文化は、往来する多くの人々を魅了します。



平成28年には、佐原の町並みが「日本遺産」に認定され、300年以上もの長きにわたって繰り広げられてきた「佐原の山車行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、地域の優れた歴史・文化に対する評価が高まるとともに、新たな観光地として注目されています。

利根川を擁する豊饒な大地を持つ香取市はお米やサツマイモをはじめ、梨、ブドウなど、様々な野菜や果物の日本有数の産地です。この恵みを広く内外のお客様に知っていただけよう、香取市では「ちば香取のすぐれもの」として地域産品を活用した様々なお土産品開発を行っています。



ホテルのオープン情報など、詳しくはWebサイトをご覧ください。

卍
NIPPONIA
NIPPONIA SAWARA

株式会社 NIPPONIA SAWARA
〒287-0003 千葉県香取市佐原イ525-1
TEL: 0478-79-9385

nipponia-sawara.com

ニッポニアサワラ

検索

